

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	源氏物語帯木プロジェクト
事業主体 (連絡先)	源氏物語帯木プロジェクト 事務局：阿智昼神観光局 0265-43-3001
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,935,026 円 (うち支援金： 1,139,000 円)

事業内容

【源氏物語・帯木の地元の方への認知拡大】

- ・源氏物語・帯木学習会の開催による源氏物語や帯木に触れる機会の創出
- ・「帯木」演劇化及び上演による、源氏物語第二帖「帯木」の読み聞かせ以外の楽しみ方の創出
- ・研究者による大河ドラマ放映決定記念講演会の開催
- ・帯木パンフレット、のぼり旗、卓上ポップ作成・配布による園原地域の源氏物語との関係性周知
- ・ガイド養成講座の実施による園原地区・帯木を絡めた説明ができるガイドの養成



【大河ドラマ放映決定記念講演会】

【目標・ねらい】

- ①地元の方へ地域に魅力的な史跡があるという訴求・理解促進
- ②園原地区や帯木の認知拡大
- ③園原地区への来訪者増

事業効果

①源氏物語をフックに学習会や講演会、演劇の上演で延べ500人以上の方に来場していただき、源氏物語や園原地区・帯木について阿智村の方をはじめ多くの方々に興味関心を持っていただくことができた。  
 ガイド養成講座には地元の方も参加していただき、帯木をはじめとする園原地区の史跡やガイドへの興味を持っていただくことができた。

②③演劇上演後や講演会の後、実際に帯木まで行ってみたいという方や、どうやったら行けますかという問合せも増加した。  
 パンフレットや卓上ポップを昼神温泉内や園原地区の観光客が立ち寄る場所に配置したことや、のぼり旗を園原地区・帯木付近の人目に付く場所に設置することにより認知度向上を図ることができた。

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・記念講演や学習会などに地域の方々に足を運んでいただき、源氏物語や帯木について知っていただくことができた。
- ・帯木に行ったことがなかったという方の現地への来訪へのきっかけを作ることができた。

今後の取り組み

- ・ナイトツアーや浪合パークといった夜を楽しむコンテンツに比べ昼間に滞在して楽しむコンテンツが弱いという部分を補完するため、体験コンテンツ作りなどを進めていく。
- ・今回行ったガイド養成講座参加者によるガイドツアーの開催などを積極的にPR・実施していき、昼間の園原地区や帯木への来訪者増加を図っていく。
- ・現地の観光案内を行う施設「東山道園原ビジターセンターはまき木館」を中心に帯木や源氏物語にまつわる展示や企画を行うなど、地域の事業者を巻き込んで来訪者が気軽に楽しめる体験コンテンツ等の整備などを行う。